

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：産業廃棄物指導課  
 担当名：監視・指導・撤去担当  
 内線：3138 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P19	使用済み太陽光パネル適正処理推進事業費				一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	サーキュラーエコノミー推進事業費		
事業期間	令和 8年度～令和10年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				針路分野施策	10 1005	豊かな自然と共生する社会の実現 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsゴール SDGsターゲット	8, 9, 11, 12 8-3, 9-4, 11-6, 12
1 事業概要 太陽光パネルはリサイクルの体制が整備されておらず、安価な埋立処分が主流となっている。今後到来する太陽光パネル大量廃棄期までに、回収から再資源化までビジネスベースで自走できるCEシステムの確立を目指す。  使用済み太陽光パネル排出実態等調査 6,644千円					5 事業説明 (1) 事業内容 使用済み太陽光パネル排出実態等調査 6,644千円 散在している太陽光パネルを効率的に回収し、再資源化を促進するため、太陽光パネルの排出実態等調査を行う。（排出実態の把握、将来予測）  (2) 事業計画 廃太陽光パネルの排出実態等調査を行うことにより、将来の排出量等を把握し、太陽光パネルの再資源化体制整備を促進する。  (3) 事業効果 太陽光パネル大量廃棄期の到来に伴い、不適正処理や不法投棄が懸念される。適正処理の体制を整えることで不適正処理等の防止を図り、産業廃棄物に対する県民の不安も払しょくできる。さらには、サーキュラーエコノミーの一助となる。 【活動指標(アウトプット)】埼玉県内使用済み太陽光パネルの実態把握 【成果指標(アウトカム)】専用処理施設の処理能力（令和10年に0.9万 t /年）  (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 専用処理施設を導入した事業者や収集運搬業者、太陽電池モジュールリサイクル協議会等の関係事業者と連携して事業を実施する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用）（区分）衛生費（細目）生活衛生指導費（細節）廃棄物処理対策費											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人＝28,500千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比	
決定額	6,644								6,644	6,644	
前年額	0								0		

## 事業内訳書

事業名	使用済み太陽光パネル適正処理推進事業費		
単位事業名	使用済み太陽光パネル排出実態等調査	予算額	6,644千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	6,644	6,644	
合計	6,644	6,644	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	6,644	6,644	業務委託
合計	6,644	6,644	